



教育目標 知性 創造 協力

資質・能力 学力を身に付け、自ら考え、判断し、より良く生きようとする力
学んだことを活用し、自ら新しいことを発想したり、挑戦したりする力
互いに認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合いながら、目標を達成しようとする力

重点目標

自ら考え、判断し、さまざまな課題を解決していく人間の育成

心身を鍛え、自らの可能性を信じて力強く取り組む人間の育成

力を合わせ、磨き合い、共に喜びを分かち合う人間の育成

学習指導

重点項目1

- 「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指す学習指導
【子どもの姿】(深い学び) 授業が分かると思う子ども 勉強が好きだと思う子ども

手立て

- 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」(選択肢の提供、自己決定・自己選択、かかわり合い)による授業の実践と授業参観
○五十嵐中授業スタンダードを意識した実践(指示明確、課題と見通し、板書工夫、振り返り、時間厳守)

達成基準

- 授業が分かる、好き(分かる 国社数理英:生徒アンケート市平均以上 好き 音美体技家:生徒アンケート85%)
○他の教員の授業参観を年間2回以上行った(教職員アンケート90%)
○五十嵐中授業スタンダードを意識した授業を行った(教職員アンケート90%)

生徒指導

重点項目2

- 自律性、社会性を育成する生徒(生活)指導
【子どもの姿】(自律性) めあてをもち、自己決定し、自主的に行動する子ども (社会性) 互いに認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う子ども
学校生活で達成感、成就感を味わい、自分にはよいところがあると思う子ども

手立て

- 目標設定と振り返りによる活躍を認め合う場の活用
○生徒と対話重視(生活ノート教育相談等)、情報共有
○一人一人のニーズに応じた指導

達成基準

- 自分にはよいところがある(市平均以上)
○学校生活で達成感、成就感を味わうことができた(生徒アンケート90%)
○生徒の変化を見取り、即日報告(教職員アンケート90%)

基盤となる姿・行動

大人の支援を受け、自分で決め、自分でできる

学習 あいさつ 時間厳守 身だしなみ 言葉遣い 健康管理(睡眠・食事)

家庭・地域の皆様の協力

